

イオゲルマ S (K6)

取扱説明書

目 次

はじめに	2
故障の原因	2
温浴器の残留水に関して	3
水流口の接着に関して	3
本体の傷に関して	3
ご使用の際お守りいただきたい事	4
安全上のご注意	5
各部の名称と働き	7
温浴の準備と手順	10
温浴の前に必ずお読み下さい	11
後片付け	12
保証について・仕様	13

この度はゲルマニウム温浴器 “イオゲルマ S”をお買い上げ頂き、誠に有難うございます。

この取扱説明書は、当社製品を安全かつ効果的にご使用いただくためのガイドブックです。当社製品をご使用いただく前に必ず本書を読み、運転・点検・整備などを十分理解された上でご使用くださるようお願い致します。

はじめに

この度はゲルマニウム温浴器“イオゲルマ S”をお買い上げ頂き、誠に有難うございます。**ご使用前に取扱説明書及びメンテナンスマニュアルを必ずお読み下さい。**

イオゲルマS-K6は、快適にご利用いただくための機能性はもとより、お客様からいただきましたお声を反映し、いくつかの改良を加え完成しました製品です。

本温浴器を安全かつ効果的にご使用いただくため、ご使用前には下記事項を必ずお読みいただき、運転・点検・整備などを十分理解された上でご使用下さるようお願い致します。

保障期間内といえども、正しい取扱いをされず故障が発生した場合、修理費用、部品代金等の、費用をご負担いただく場合があります。

【故障の原因】

イオゲルマSはポンプやヒーターに異物が入らないようにフィルターの素材や目／水流／水量／ヒーターの電源が入るタイミング等を計算し、安全にご使用いただけるよう設計されております。**間違った方法や状態**（ポンプに空気が入った状態や、ヒーター内に異物が残った状態）で使用されますと、**ポンプが損傷し、ヒーターが焼け付き、**場合によっては大きな事故につながる場合があります。

ご使用前には、必ず取扱説明書をお読みいただき正しくご使用いただきますよう宜しくお願いします。

温浴器の残留水に関して

イオゲルマ Sは、ご使用の際のトラブルを未然に防ぐために、出荷前に 36 時間の動作確認運転及び、水漏れ検査を行い出荷致しております。

水漏れ検査の後はエアーにて可能な限り排水しておりますが、機構上完全排水はできず、配管内部に水漏れ検査の際の水が若干残っておりますが問題はございませんのでどうぞご了承下さい。
ご使用の前には必ず、5分間程度の水洗い運転をし、いったん排水をしてからご使用下さい。

水流口の接着に関して

イオゲルマ Sは、本体浴槽（FRP 素材）と水流口の六角形のネジ（PP 素材）の異質な素材の接合部から水漏れを防ぐために、数種の接着剤を混合し特殊な接着剤を使用しています。

本接着剤の特性としまして、乾かす際の気温、湿度等、その時の環境で色が変わったりする場合があります。

十分に気をつけて作業をしておりますが、お届けした際、水流口に接着面にムラや汚れのように見えるかも知れませんが、不良ではございませんのでご了承下さい。

本体の傷に関して

イオゲルマ Sは、製造段階で、FRPを型に装着する際に異物が混入し小さな傷が発生することがあります。
ご了承下さい。

【ご使用の際お守りいただきたい6つのお願い】

お願い1

アースの設置を必ず行ってください。

本体には、漏電ブレーカーが取付けられていますが、漏電ブレーカーは、アースの設置を行わないと漏電ブレーカーは機能しない状態になり、感電する恐れがあり、大変危険です。

アースの設置は必ず行って下さい。

お願い2

フィルターなしで運転しないで下さい。

フィルターをつけず運転すると、ごみ等がポンプやヒーター内に詰まり故障や事故の原因になりますので、必ず指定のフィルターを取り付けてから運転して下さい。

お願い3

汚れたままのフィルターで運転しないで下さい。

汚れたフィルターを使用しますと、適度な温浴水を吸い上げる事が出来ず、ポンプに負担がかかり、水流が滞るためヒーターも損傷する場合がありますので、フィルターは2週間に1回を目途に交換下さい。

お願い4

業務終了後は、温浴器配管内を洗浄し、洗浄後は排水下さい。

配管内には、汗や、異物が混入している場合があります。温浴水を放置していると雑菌が繁殖し、ポンプやヒーターが損傷する場合がありますので、業務終了後は必ず除菌液で温浴器の配管内を洗浄除菌し、温浴水を排水下さい。

お願い5

1ヶ月に1～2回は弊社指定の洗浄液で、配管内の洗浄を行って下さい。

日々の洗浄だけでは取れにくい、体内から排泄された脂質や知らない間に入った髪の毛や糸くず等の異物がたまり、ポンプやヒーターが損傷する場合がありますので、月1～2回(60～120分)は弊社指定の洗浄液で、配管内の洗浄を必ず行って下さい。弊社指定以外の洗浄液洗浄剤をご使用され発生した不具合については弊社では責任を負いかねます。

お願い6

弊社指定の有機ゲルマニウム及び水道水の以外は使用しないで下さい。

有機ゲルマニウム及び水道水以外のものを浴槽に入れるとそれらに含まれている鉄分を含め、フィルターの目詰まりやヒーターの腐食などが起こる場合があります。

鉱物等の無機物等を入れ温浴しますと、摩擦で粉碎された小さな粒子が、ポンプのプロペラ、ヒーターの接合部分を削る場合があります、故障や事故の原因となる事があります。

例：入浴剤・浄水器で作った水・無機ゲルマニウム・他鉱物等

※保障期間内といえども、正しい取扱いをされず故障が発生した場合、修理費用、部品代金等の、費用をご負担いただく場合があります。

安全上のご注意

安全に対するインフォメーション



警告

この語は、この機械を不用意に使用すると、重傷もしくは死亡に至る可能性がある危険状況の箇所の安全ラベルに使用され、これらの安全メッセージには、危険を回避するのに講じなければならない予防措置が含まれます。



注意

この語は、危険が回避されない場合、その結果、軽傷または中程度の障害の可能性がある危険状況の箇所の安全ラベルに使用します。これらの安全メッセージには、危険を回避するのに講じなければならない予防措置が含まれます。



警告

■ 万一異常が発生したら、電源プラグをすぐ抜く！！

煙が出たり、変な音や臭いがするなどの状態が発生した場合、そのままの状態でご使用にならないで下さい。火災や感電の原因となります。このような時は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼下さい。お客様による修理は危険ですので、絶対にお止め下さい。

■ 電源コードは大切に。

電源コードの上に重いものを設置したり、熱器具に近づけたりしないで下さい。また、電源コードを加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないで下さい。電源コードが破損し、火災、感電、故障などの原因となります。電源コードが傷んだらすぐに販売店にご連絡の上、新しいものと交換して下さい。電源コードを抜く時は、電源コード部分を引っばらずに、必ず電源プラグ部分を持ってから抜くようにして下さい。

■ 電源プラグは確実に差し込む。

コンセントへの電源プラグの差し込みにゆりみがあると、電源プラグが加熱し、事故や火災の原因となります。

■ 電源は AC100V を使う。

AC100V 電源をお使い下さい。表示された電源電圧以外で使用すると、火災、感電の原因となります。電源プラグはコンセントにしっかりと差し込んで下さい。

■ アースの設置を必ず行ってください。

本製品には、アースコードが電源コードからでています。 アースの設置は必ず行ってください。
アースの設置を行わない場合、感電する恐れがあります。

★漏電ブレーカーについて

本体には、漏電ブレーカーが取付けられていますが、これは安全装置の一つです。本体に取付けられている漏電ブレーカーは、アースの設置を行わないと作動しません。 アースの設置は必ず行ってください。
アースを専用差込口に差込まない場合は、漏電ブレーカーが機能しない状態になり、感電する恐れがあります。
アースコードとは？：漏電による感電を防止する設置コードのことです。

【重要】

本体に取付けられている漏電ブレーカー（安全装置）は、電源コードをつなぐと同時に、電源コードに付属しているアースコードもしくは、もう一方のアースコードをアース専用差込口につないではじめて作動致します。
アースコードをアース専用差込口に差込まない場合は、漏電ブレーカーが機能しない状態になりますので、そのような状態で本体をご使用になられますと大変に危険です。
現在ご使用のコンセントにアースコードを取付ける部分がない場合は、必ずアースコードを設置できるアースコード専用差込口を設置(工事)され、本体を安全にご使用下さいますようお願い致します。

■ 弊社指定の有機ゲルマニウム及び水以外の物は浴槽に入れない。

- ・有機ゲルマニウム及び水以外のものを浴槽に入れると、フィルターの目詰まりやヒーターの腐食などが起こり、故障や漏電感電の原因となります。有機ゲルマニウム及び水以外の物を浴槽に入れないで下さい。
- ・銲物等の無機物等を入れ温浴しますと、摩擦で粉碎された小さな粒子が、ポンプのプロペラ、ヒーターの接合部分を削る場合場があり、故障や事故の原因となる事があります。

■ 本機の改造修理はおこなわない。

ご自分での修理や改造は、故障、事故などの原因となります。修理が必要な場合は、販売店に必ずご依頼下さい。

注意

■ 電源プラグで運転・停止をしない。

運転・停止は必ず電源スイッチで行って下さい。電源プラグの抜き差しで運転・停止をしますと、コンセントや電源プラグが熱を持ち、火災の原因となります。

■ 湿気の少ない場所に設置する。

屋外や浴室などの湿気の多い場所に設置しないで下さい。漏電・感電の原因となります。

■ 部屋の換気を行う。

定期的に室内の換気を行って下さい。密閉された室内で長時間ご使用を行われる場合、壁、窓、家具や家電製品などに結露が生じる事があります。また、カビの発生や故障の原因となる事があります。

■ 本体に水をかけない。

本体に直接水をかけて清掃する事は絶対にしないで下さい。漏電や感電の原因となります。

■ 必ず規定量の水を入れる。

規定量の水を入れないで運転を行うと、火災、故障や火傷の原因となる事があります。必ず規定量の水を入れて運転を行って下さい。

■ 体調を考慮した温浴をする。

体調を考慮せずに長時間温浴を行わないで下さい。また、無理な温度での温浴は、体調を崩す原因となりますので、体調にあった温浴時間や温度を心がけて下さい。温浴により体調が悪くなった場合、ご使用を中止しすみやかに担当医師にご相談下さい。

■ フィルターなしで運転しない

フィルターなしで運転すると、ごみ詰まりなどで故障や事故の原因となる事があります。必ずメーカー指定のフィルターを取り付けてから運転して下さい。

■ 海外での使用不可

本機は日本国内のみで使用できます。海外では電圧が異なりますので使用できません。

各部の名称と働き

湯温表示

浴槽の湯温を表示します。

湯温設定

▲湯温を上げます。

▼湯温を下げます。

タイマー表示

温浴時間を表示します。

タイマー設定

▲温浴時間を上げます

▼温浴時間を下げます

加熱ランプ

加熱中、点灯します。

タイマーランプ

タイマー スタート/ストップ ボタン

オーバーフロー口

上浴槽から温浴水を下部浴槽へ送る循環口

操作パネル

湯温やタイマーなどの操作を行います。

上部浴槽

手をつける浴槽。

温水噴出し口

温まったお湯がでます。

下部浴槽

足をつける浴槽。

キャスター

移動用キャスター。
(前面のみストッパー付き)

上浴槽噴出し口

下浴槽から温浴水を上部浴槽へ送る循環口

排水口

浴槽内の温浴水を排水します。

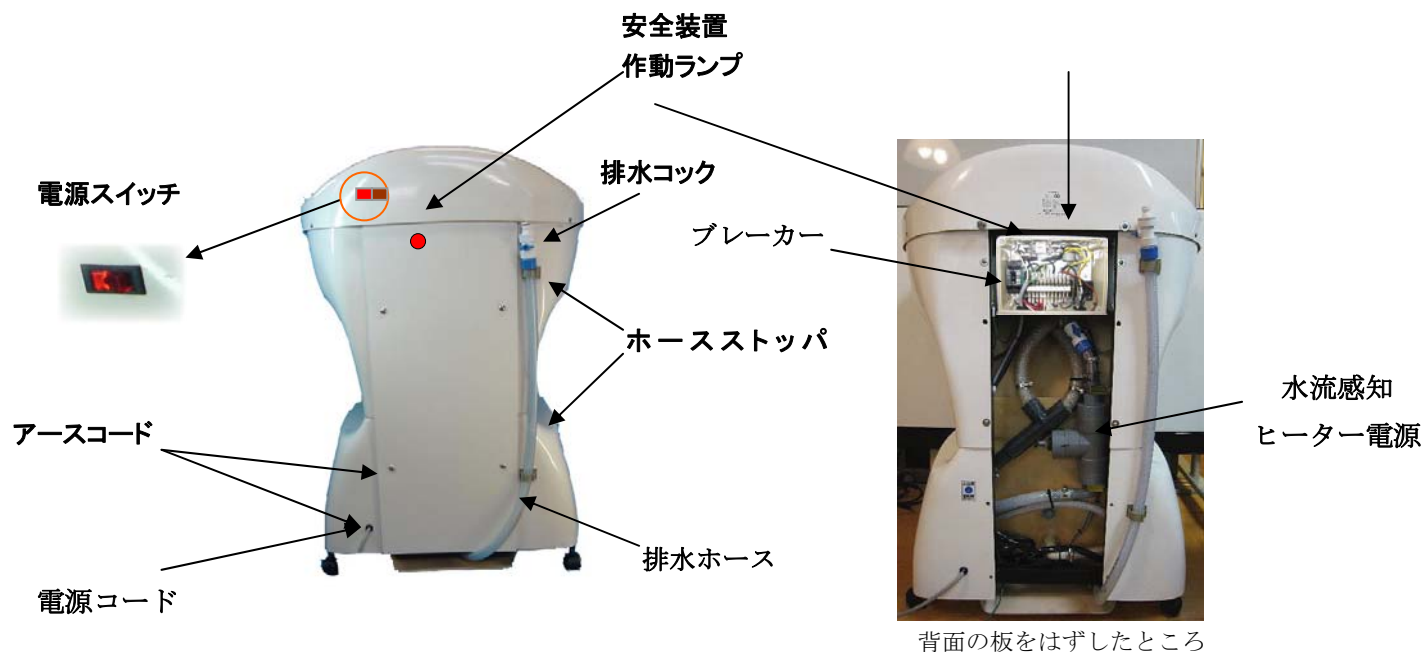
吸水口

浴槽内の温浴水を吸い込みます。

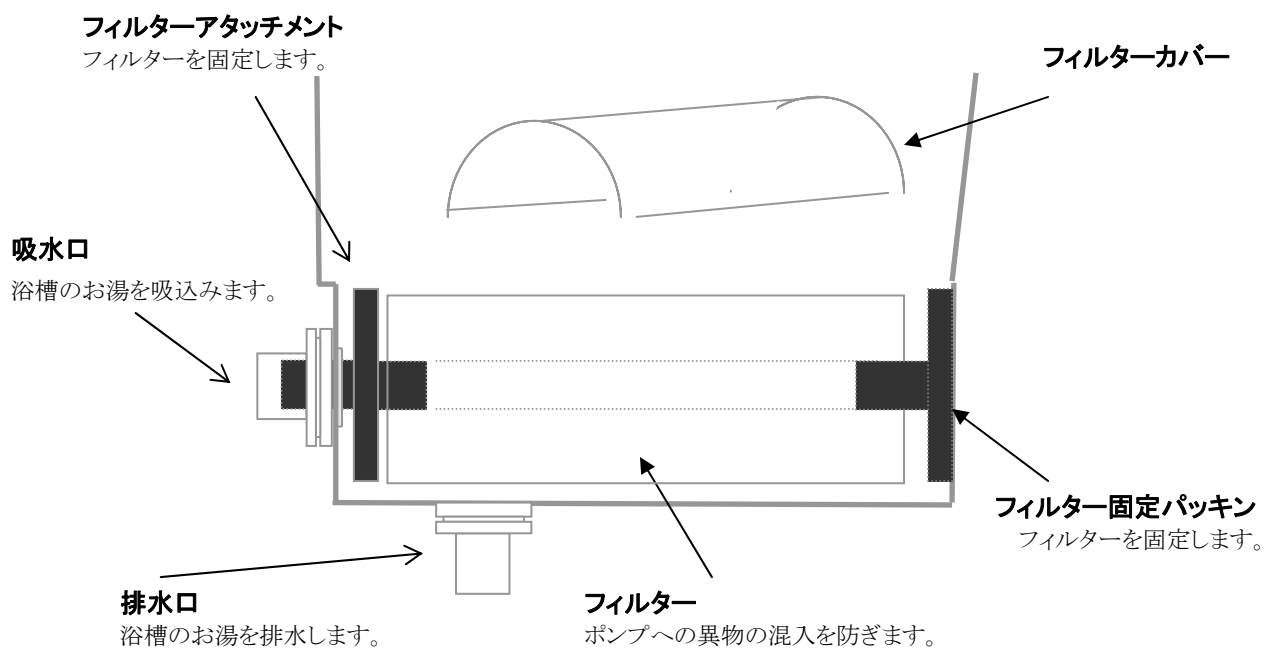
下浴槽吹き出し口

上浴槽からの温浴水が出ます。

各部の名称と働き(つづき)



下浴槽フィルター部



★温浴の準備と手順

1. 水平で安定した場所に本機を設置し、前面キャスターのストッパーをONにし、本機を固定して下さい。
2. 浴槽に水またはお湯を入れる。

下部浴槽に水又はお湯を、下浴槽の上縁から2～3cmまで入れてください。

①



②



バケツやホース等を使用し、ゆっくりと入れてください。

3. フィルターをセットする。 **※空気が入らないように温浴水がたまった浴槽内で行ってください。**



フィルターを下浴槽内に
つけ、空気をしぼり出して
ください。



アタッチメント付けたフィルターを
斜めにしてフィルター内の空気
を出して下さい。



空気抜きをおこなったフィルタ
ーにアタッチメント及び固定パ
ッキンを差し込みます。



フィルターカバーを上
から取り付けこれでセッ
トは完了です。



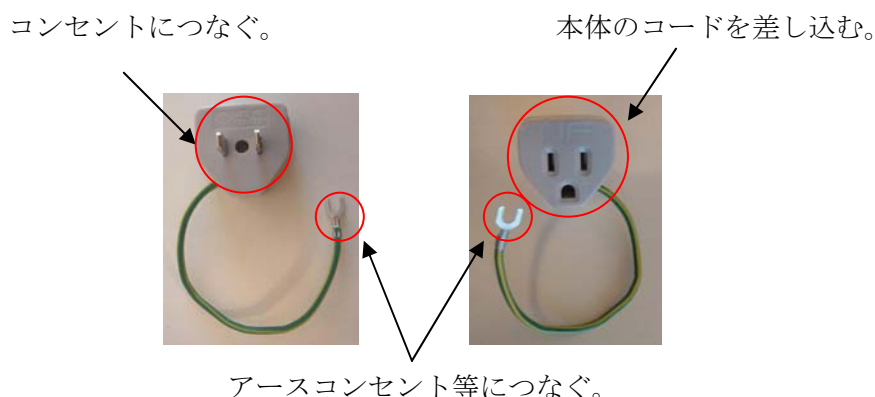
フィルターの固定パッキンを差し込み、上から押し込みセットします。



上記の3は、ポンプに空気が入らないように準備手順を記載しています。
空気が入った場合、ポンプやヒーターの故障の原因となります。

4. 電源プラグをコンセントにつなぎます。

- ※ コンセントにつなぐ時に、必ずアースを取ってください。
- ※ アースの設置を行わない場合、漏電ブレーカーが働かないため感電する恐れがあります。
- ※ コンセントにアース端子の差込口がない場合、したの変換アダプターを使用しアースを取ってください。



5. 後面上部の電源スイッチを入れます。

電源が入ると温度表示、タイマー表示が点灯し、浴槽内部の水の循環が始まります。
約3分後に、ヒーター電源が入ります。

6. 水温を調整します。

電源を入れた後、操作パネルで希望する水温に設定します。

7. 有機ゲルマニウム粉末を水にとかします。

下浴槽に有機ゲルマニウムを約5g入れ、軽やかに混ぜます。
※水温が暖かくなってから(適温)有機ゲルマニウムを入れてください。

タイマーを使う

1. タイマー表示は初期状態となっています。

初期状態の時間は20分です。初期設定時間の変更は出来ません。

2. タイマー設定でタイマーの時間を設定ください。

スタートボタンを押すとタイマーランプが点灯し、カウントダウンで動きます。
タイマーの表示が1秒ずつ少なくなり、残り時間を表示します。

3. アラームと光で終了をお知らせします。

設定時間が終了すると、タイマー表示に「End」と表示され、タイマーランプが点滅し、電子音で終了をお知らせします。

温浴の前に必ずお読み下さい

- ◆ 温浴で手を入れる際は、水がこぼれないように、ゆっくり入れてください。
- ◆ 使用前には必ず、手足を洗淨し温浴下さい。
- ◆ 上浴槽噴出し口から熱いお湯がでる場合がありますので、ご注意下さい。
- ◆ 瞑眩(めんけん)反応
有機ゲルマニウムに全く副作用や毒素がないことは、各機関の調査によって証明済です。ただ、ゲルマニウム療法を続けていると、湿疹・発疹・患部の痛み・発熱・下痢などの反応が出る場合があります。これは瞑眩反応といい、漢方医学に昔からあるもので、快方に向かう前兆の好転反応です。瞑眩反応は、放置しておけば自然におさまりますので心配はいりません。
- ◆ のぼせ・湯あたりでたおれた場合
温浴でのぼせて失神される方がおられますので、スタッフはあらかじめお客様が温浴前にのぼせやすいかどうか聞いて下さい。
温浴は、必ずスタッフが見えるところ温浴していただき、お客様一人にしないで下さい。
- 【のぼせでたおれた場合の対処は方法】
涼しいところに移動し、衣服をゆるめ安静にして寝かせ 水分を補給すれば通常は回復します。
- ◆ アレルギーがある方、過敏な方は、一次的にかゆみや発疹が出る場合があります。
抹消血管が拡張し、血流が良くなるため一時的に痒くなる場合があります。
温度を下げたり、時間を短くしたりし調整下さい。
- ◆ 水分を十分取ってから温浴下さい。
温浴は多くの汗をかきますので、温浴前に水をしっかり飲んで水分を補給後温浴ください。
- ◆ 体調を考慮した温浴をする。
体調を考慮せずに長時間温浴を行わないで下さい。また、無理な温度での温浴は、体調を崩す原因となりますので、体調にあった温浴時間や温度を心がけて下さい。
温浴により体調が悪くなった場合、ご使用を中止しすみやかに担当医師にご相談下さい。
- ◆ 伝染性疾患のある方はご使用をお控え下さい。（本機を不特定多数の方がご使用される場合）
- ◆ 電磁波を発生する部材は使用しておりませんが、ペースペーカーを使用されている方はご使用をお控えいただいた方がよいでしょう。
- ◆ 温浴は体力を大変消耗しますので妊婦様は、医師の相談を受けた上で温浴下さい。

後片付け

1. 排水前に、除菌液を浴槽内にいれ、配管内を洗浄、消毒して下さい。

除菌液を毎日使用することにより、配管内のヌメリをつきにくくします。

2. 本体後の電源スイッチを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから外します。

自動電源スイッチ等は、使用しないで下さい。

3. 排水が完了したら、フィルターをはずしてください。

4. 温浴水の排水

①バスポンプを使用するとすばやく排水が出来ます。(バスポンプはホームセンター等で別途ご購入下さい。)

バスポンプを使い排水を行いますと、短時間で排水が出来ます。



ポンプ本体を浴槽に沈めます。



ポンプに取り付けてある排水ホースの先をバケツ等排水する場所に設置します。



電源スイッチを入れると排水が始まり、数分で排水できます。

※バスポンプの構造上、浴槽内の水を全て抜き取る事は出来ませんので、浴槽の底に残る水は、次の「排水ホースによる排水手順」にしたがって排水して下さい。

②排水ホースによる排水手順

本体後面にある排水ホースの先を下浴槽底面より低い位置にし、ホース先端のコックを開けますと排水が始まります。

水が抜けた事を確認し排水コックをしっかりと閉じ元の位置に固定して下さい。

※ホースを本体から取りはずす前に必ず排水コックが閉まっているかどうかを確認下さい。

5. 配管内の残った水の排水

上記方法で排水した場合、配管内に温浴水が残る場合があります。配管内に残った温浴水を排水する場合は、排水ホースの先を本体最下部より下の位置にして、本体を2～3度前後に動かして配管内の残った水を排水ください、



6. 浴槽内に残った水滴をふきとり、浴槽カバーをしてゴミやホコリの侵入を防いで下さい。

7 本機停止時は浴槽カバーをする。

本機停止時は、浴槽カバーをして下さい。ゴミやホコリのためフィルターがつまり故障の原因となる事があります。

保証について

■ 保証期間

- ・保証書は、商品到着後、5日以内に『保証書兼承諾書』に必要事項を記載しFAX下さい。
- ・『保証書兼承諾書』をFAXいただきましたら、こちらからリファックスさせていただきます。
- ・『保証書兼承諾書』がFAXいただかない場合、本製品は保証対象外となります。
- ・お買い上げ日から**6ヶ月**。
- ・中古商品の保証は**3ヶ月**となります。(弊社工場にて動作確認し承認した商品に限る)

■ 修理をご依頼される時

本説明書 及び 『メンテナンスマニュアル』をもう一度お読み頂きチェックして下さい。
チェックしても具合が悪いときは、電源プラグをコンセントから抜き、すぐにお買い上げの販売店にご連絡下さい。
なお修理をご依頼される時は、お問合せカルテに、必要事項を記載しファックス下さい。

■ 故障・修理については、宅急便対応とさせていただきます。

原因を確認し、不良箇所・費用についてご連絡致します。

仕様

製品名	イオゲルマ S
外形寸法(幅×奥行×高さ)	700mm × 580mm × 1025mm
本体重量	27kg(付属品を除く)
浴槽容量(適量)	22リットル
定格電圧	AC100V
定格周波数	50Hz／60Hz
定格消費電力	863W (ヒーター 850W)
サーモスタット	自動式
操作項目	電源 水温設定 タイマー設定
付属品	浴槽カバー(上下各 1 個)・ヘッドレスト(1個)・フィルター(1本)・フィルターアタッチメント(1個)・フィルター固定パッキン(1個)・アースアダプター(1個)

※ 本仕様は、改良の為予告なく変更する場合があります。